

平成28年度 第2回日本科学教育学会研究会(九州・沖縄支部開催)プログラム

[テーマ] 未来社会を支える科学教育研究と実践

[日 時] 平成28年12月3日(土) 10:00～16:00

[会 場] 長崎大学教育学部

[日 程]

9:30～10:00 受付
10:00 開会
10:00～11:00 研究発表(午前の部前半)
11:00～11:10 休憩
11:10～12:10 研究発表(午前の部後半)
12:10～13:20 昼食(九州・沖縄支部総会)
13:20～14:40 研究発表(午後の部前半)
14:40～14:50 休憩
14:50～15:50 研究発表(午後の部後半)
15:50 終了

座長 甲斐初美(福岡教育大学)

- A01 10:00-10:20 広島高等師範学校附属小学校の低学年における玩具による理科教育の特色
○山田 真子(長崎大学教育学部)
- A02 10:20-10:40 文脈を設定した中学校理科授業実践の事例研究 -化学変化とイオン「酸・アルカリと塩」-
○中嶋 康尋(宮崎大学教育学部附属中学校)・中山 迅(宮崎大学大学院教育学研究科)
- A03 10:40-11:00 高校化学で用いるエステル合成の実験条件の検討
○山本 祥子(熊本大学大学院教育学研究科)・島田 秀昭(熊本大学教育学部)

11:00-11:10 休憩

- 座長 渡邊重義(熊本大学教育学部)
- A04 11:10-11:30 高校化学で用いる合成洗剤のマイクロスケール実験
○中村 文(熊本大学大学院教育学研究科)・島田 秀昭(熊本大学教育学部)
- A05 11:30-11:50 “Game-Based Situation Prototyping” を用いた複雑系科学入門授業
○三浦 政司・前波 晴彦(鳥取大学大学院工学研究科)
- A06 11:50-12:10 スケール概念に基づく小・中・高等学校理科の生物領域における学習内容の系統性に関する考察
○甲斐 初美(福岡教育大学)・杉野 里紗(岡垣町立岡垣東中学校)
- 12:10-13:00 昼休憩
- 13:00-13:20 九州・沖縄支部総会
- 座長 山田真子(長崎大学教育学部)
- A07 13:20-13:40 教科間連携を図った中学校理科における授業実践研究 ―「密度」を題材にした理科と数学の相関カリキュラムの開発を中心として―
○野添 生(宮崎大学教育学部)・天野 秀樹(広島大学附属東雲中学校)
- A08 13:40-14:00 高等学校理科における思考力・判断力・表現力の育成:大分県立大分豊府高等学校の実践を通して
○有定 裕雅・竹中 真希子(大分大学大学院教育学研究科)
- A09 14:00-14:20 次期改訂理科教科書の生命・生物観察・実験の再現性と科学性に資する根拠データベースの構築 ～アサガオ花粉のはたらき観察・実験の「実施困難度」測定～
○西野 秀昭(福岡教育大学)
- A10 14:20-14:40 水草を用いた進化学習のための基礎研究
○松茂良 美穂(熊本大学大学院教育学研究科)・渡邊 重義(熊本大学教育学部)
- 14:40-14:50 休憩
- 座長 野添 生(宮崎大学教育学部)
- A11 14:50-15:10 理科授業における中学生の事象の観察と疑問の生成との関係 ―物質の状態変化を事例にして―
○廣 直哉(南大隅町立第一佐多中学校)・内ノ倉 真吾(鹿児島大学教育学部)
- A12 15:10-15:30 科学的な問題解決スキルを視点にした小・中学校理科カリキュラムの分析
○渡邊 重義(熊本大学教育学部)
- A13 15:30-15:50 小学校理科における溶解概念の構成に関する反省的实践 ―概念生態系のアイデアを援用して―
○織田 一輝(福岡教育大学大学院教育学研究科)・甲斐 初美・森藤 義孝(福岡教育大学)